

水道事業評価(令和6年度)					担当課	上水道建設課
1 事業情報						
目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施策	2-2 配水管網の強化	事業
						2-2-2 効率的な管路の拡張・充実

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。
事業目的	安全・安心な水道水を安定して供給するため、管網未整備路線等に配水管を整備します。
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な路線4.56kmを耐震管により整備します。 ・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。 ・区画整理事業施行者や他企業者と工事が競合する場合などは、工事時期や施工方法等の調整を図り、効率的に工事を実施します。
期間	令和6年4月 ～ 令和7年3月
予算額 決算額	予算額
	単位:千円
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
執行率	単位:%
	事業費計
	工事費
	原材料費
	委託料
	賃借料
	その他
	人件費

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	736,249千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	95%		
進捗状況	・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な路線4.25kmを耐震管により整備しています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な予定路線4.56kmに対し、約4.29kmを耐震管により整備しました。 ・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を行いました。 ・区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的に工事を行いました。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6	
指標名	【再掲】【PI B605】管路の耐震管率	単位	%	目標値	26.4	27.8	29.2	
算出式・根拠	(耐震管延長/管路延長) × 100				実績値	26.3	27.5	28.7
指標名	整備実施率	単位	%	目標値	100	100	100	
算出式・根拠	(実施路線数/要望・必要路線数) × 100				実績値	89.5	97.6	97.6
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠					実績値			

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	A
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	A
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
市民などからの意見や苦情に適切に対応し、事業へのフィードバックを行いました。また、改善策として職員全体で業務に関わる知識や情報の伝達を積極的に行い、職員の知識向上を図りました。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
適切な執行を行えるよう、土地区画整理事業施行者等と適宜協議・調整を行い、計画通りに工事が執行できるよう努めます。	現状維持で継続